

令和5年度 事業報告書

昨年度策定した向こう3年間の中期計画”第二次いわライジングプラン”の2年目となった今年度は、令和2年度から社会に大きな影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症も令和5年5月には第5類となり、シルバー人材センター（以下「センター」という。）の事業運営に及ぼす影響も徐々に薄れていき、経済の伸張とともに回復傾向がみられました。また、この3年間で、これまでのセンター運営における課題の抽出や検証に取り組む良い機会となり、経営における費用対効果を重視した事業計画の策定や効率的な運営組織の確立など、将来的な経費の節減に取り組み、これからの時代に即した新しいセンターの運営形態への転換につなげることができました。

1 事業実績

年度/項目	登録会員数 (人)		対前年比 (人)	区民人口 (人)		対区民人口比
令和5年度 (6年3月末)	総数 (計画値)	2,648 (2,800)	53 ▼	60~90歳	143,561	1.845 %
	65~79歳 (計画値)	1,914 (2,200)	77 ▼	65~79歳	76,485	2.502 %
令和4年度 (5年3月末)	総数	2,701	14 ▲	60~90歳	142,392	1.897 %
	65~79歳	1,991	8 ▲	65~79歳	76,839	2.591 %

センターの活動基盤を担う会員登録状況は、1日2回・月3日間の集会型入会説明会を実施したり、年金支給年齢の繰り下げや、国が推奨する定年延長問題等により経済的理由を入会動機とする方など年会費を負担と考える方に対し、年度後半の10月以降に入会する会員の会費の減免措置を施したりするなど、様々な入会促進に取り組みました。しかし、入会しても就業見込みがない方の入会見送りや退会する方が多くなっており、目標とする会員数に達することはできませんでした。また、就業の中心世代と言われている、65歳~79歳の登録会員は、前年度より77名が減少し、センターの登録会員における高齢化は依然として進行している状況です。

なお、3月からWEBによる入会申込受付を開始し、徐々に入会申込みが増えていることから、今後は、デジタル社会に対応できる会員の入会が期待されます。

表1- 会員入退会状況 (単位:人)

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計	
入会	男	17	20	18	20	15	7	17	16	9	11	12	23	185
	女	22	15	16	11	19	3	10	9	10	9	8	21	153
	計	39	35	34	31	34	10	27	25	19	20	20	44	338
退会	男	52	93	11	6	5	9	6	7	10	10	15	10	234
	女	36	53	16	4	3	2	4	6	8	5	6	14	157
	計	88	146	27	10	8	11	10	13	18	15	21	24	391
差引増減	-49	-111	7	21	26	-1	17	12	1	5	-1	20	-53	
前年度	入会	44	31	26	47	22	36	32	12	23	14	35	38	360
	退会	84	122	26	9	4	4	11	12	9	8	14	43	346
	増減	-40	-91	0	38	18	32	21	0	14	6	21	-5	14

退会理由の主なものは、表2のとおり、病気・加齢など高齢者特有のものと、定款に規定する会員の資格喪失理由となる1年以上会費を滞納していることによるもので、これらの理由によるものが令和5年度中の退会者数の64.2%を占めています。センターの事業運営に関わる「希望する仕事がない」「就業機会なし」による退会は、51名おりますが、昨年度より10名増加しているため、これらを理由に退会する会員が増えることがないように、入会から早い段階で就業できるよう更なる就業機会の創出に努めていきます。

表2-退会理由 (単位:人)

理由	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
病 気	17	10	10	2	1	1	2	1	3	1	3	6	57
シルバー事業を通じて就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他で就職	13	1	4	0	1	2	1	1	0	1	0	3	27
死 亡	4	0	2	1	0	1	2	4	1	2	4	2	23
転 居	2	4	0	1	2	2	1	6	5	6	4	2	35
希望する仕事がない	15	7	2	1	2	3	3	0	1	2	1	3	40
就業機会なし	5	2	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	11
家庭の事情(介護等)	4	2	4	1	1	0	1	1	1	0	3	0	18
会費未納	0	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	110
加 齢	25	10	3	2	1	0	0	0	5	2	6	7	61
他団体への加入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
センター運営に対する不満	3	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	7
未 回 答	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合 計	88	146	27	10	8	11	10	13	18	15	21	24	391

(1) 受託事業

表3のとおり、請負・委任により受託事業は、約6割が津並区から委託された仕事ですが、長年受託していた消火器点検の業務は高齢者の業務としては負担が大きいという理由から受託できなかったものの、コロナの影響により休止していた事業のほとんどが年度当初から再開され、企業・家庭においてはマンション共用部等屋内清掃の受託が大幅に増加したことと、10月から施行されたインボイス制度に係る消費税負担を発注者に委ねることができたことにより、事業収益は、前年度決算よりも約6,700万円の増収となっています。

表3-請負・委任事業区分別・公民別事業収入等 (単位:円/件/人)

事業区分		配分金	材料費等	事務費	事業収入	契約件数	延日人員
公 共	5年度	491,252,848	1,246,487	49,881,981	542,381,316	130	98,003
	4年度	463,215,163	1,606,491	41,621,331	506,442,985	143	96,274
企 業	5年度	161,560,550	226,683	23,428,290	185,215,523	571	54,782
	4年度	146,150,240	699,735	14,441,355	161,291,330	552	52,681
家 庭	5年度	114,050,580	5,165,225	16,989,627	136,205,432	4,942	33,761
	4年度	110,616,144	5,003,946	11,224,368	126,844,458	4,926	34,152
独 自	5年度	14,274,499	1,126,729	2,089,932	17,491,160	23	4,145
	4年度	16,367,519	1,673,890	1,530,603	19,572,012	24	4,728
合 計	5年度 (計画値)	781,138,477	7,765,124	92,389,830	881,293,431 (858,783,000)	5,666 (5,850)	190,691 (182,915)
	4年度	736,349,066	8,984,062	68,817,657	814,150,785	5,645	187,835

表 4－請負・委任事業職群別事業実績表 (単位：件／人／円)

職群・事業区分		受注 件数	職 群 別 登録会員数	就業延人員	配分金	材料費等	事務費	金額計	
令和5年度	職群別内訳	技 術	220	269	1,157	3,392,590	211,468	1,195,093	4,799,151
		技 能	1,879	224	7,018	48,793,434	5,610,343	6,600,458	61,004,235
		事務整理	126	267	1,597	7,957,911	3,005	932,773	8,893,689
		管 理	30	646	57,917	332,713,565	1,159,495	34,549,960	368,423,020
		折衝外交	10	63	156	1,071,083	542,490	121,222	1,734,795
		軽作業	2,857	615	66,489	184,394,403	226,833	26,827,150	211,448,386
		サービス	540	562	56,183	202,623,351	2,110	22,137,774	224,763,235
		その他	4	2	174	192,140	9,380	25,400	226,920
		計	5,666	2,648	190,691	781,138,477	7,765,124	92,389,830	881,293,431
令和4年度	職群別内訳	技 術	239	280	1,415	4,125,914	233,999	726,853	5,086,766
		技 能	2,024	220	7,684	49,523,589	6,085,842	4,794,745	60,404,176
		事務整理	157	279	1,572	8,015,326	497,044	1,122,440	9,634,810
		管 理	31	685	57,156	316,105,586	1,251,446	28,427,788	345,784,820
		折衝外交	8	65	162	1,034,360	538,800	98,166	1,671,326
		軽作業	2,686	617	63,008	162,496,115	375,871	15,806,206	178,678,192
		サービス	500	553	56,838	195,048,176	1,060	17,841,459	212,890,695
		その他	0	2	0	0	0	0	0
		計	5,645	2,701	187,835	736,349,066	8,984,062	68,817,657	814,150,785

表5の労働者派遣事業についても、平成30年の事業開始以降、受注件数・金額ともに大幅に伸びており、今後もセンターの主力事業として、引き続き営業の取組を強化していきます。

表 5－労働者派遣事業契約額等 (単位：円／件／人)

	賃 金	事務手数料等		契約金額	実契約件数	延日人員
		杉並区SC	東京しごと財団			
令和5年度 (計画値)	36,728,166	5,534,655	5,421,456	47,684,277 (37,800,000)	122 (82)	8,670 (6,300)
令和4年度	26,088,872	3,804,356	3,900,483	33,793,711	81	6,159

(2) 就業機会提供事業

表6のとおり、会員の高齢化に比例し、就業する会員の平均年齢も高齢化しており、民間等における就業年数の延長による新規入会者の年齢も高齢化していることから、当面は、高齢化の傾向が続くものと予測されます。就業率については、登録会員数の減少に反し、前年より28名増加したため、対全会員及び対65～79歳登録会員いずれも増加することができました。

表 6－年齢別会員登録・就業状況（単位：人／歳）

区分	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	平均年齢	最高年齢	
登録会員	男	2	38	221	407	495	401	1,564	75.8	92
	女	4	41	172	286	333	248	1,084	75.4	97
	計	6	79	393	693	828	649	2,648	75.7	97
	前年	5	99	388	765	838	606	2,701	75.4	96
就業会員	男	1	20	125	293	349	264	1,052	76.6	92
	女	1	26	111	200	231	166	735	75.7	94
	計	2	46	236	493	580	430	1,787	76.2	94
	前年	1	50	237	522	575	387	1,772	76.1	93

就業率	年度/対比	就業会員数	登録会員数		就業率（就業会員数÷登録会員数）	
			全登録会員	65-79歳	全登録会員	65-79歳
	令和5年度 （計画値）	1,835人 （2,000人）	2,648人 （2,800人）	1,914人 （2,200人）	69.3% （71.4%）	95.9% （90.9%）
令和4年度	1,805人	2,701人	1,991人	66.8%	90.7%	

表 7－会員第一希望職群就業状況（単位：人）

区分	技術	技能	事務整理	管理	折衝外交	軽作業	サービス	その他	合計
登録会員	男	178	108	99	558	25	380	215	1,564
	女	91	116	168	88	38	235	347	1,084
	計	269	224	267	646	63	615	562	2,648
	前年	280	220	279	685	65	617	553	2,701
就業会員	男	14	23	1	235	1	175	112	561
	女	9	65	14	25	1	101	173	388
	計	23	88	15	260	2	276	285	949
	前年	27	95	19	265	1	243	284	934

※ 表 6・表 7 の「登録会員」は令和 6 年 3 月 31 日現在の会員数、「就業会員」は令和 5 年度中に一度でも就業した会員数

① 就業機会拡大の取組

- ア) 就業開拓員 1 名を通年で雇用し、区内事業所に対する労働者派遣事業を含めたセンター事業の営業活動を実施し、派遣事業に係る業務の受注について大きな成果を挙げました。
- イ) 就業会員が不足している職種や新規に募集する仕事について、全会員向けに毎月発行している「就業のひろば」に募集情報を掲載するとともに、会員専用 WEB サイト（Smile to Smile、以下「スマスマ」という。）の開設に伴い、会員に対し迅速な就業紹介に取組み、円滑な就業につなげることができました。
- ウ) 杉並区から受注の可否について相談を受けた仕事について、当センターで受託できるような仕様の調整を図り、保健所から周知ポスターの掲出やごみ減量対策から古布回収に係る業務等新たに受託することができました。

② 適正就業推進に向けた取組

- ア) 安全適正就業指導員 1 名を通年で雇用し、毎月職種ごとに就業履行状況の点検等を実施し、就業の適正化に取り組みました。

イ) 臨時的かつ短期的な就業または軽易な業務というセンター特有の仕事の形態による働き方や健康管理の面から、特定の会員が月に100時間を超えて就業することがないように調整・指導等に努め、特定の会員が連続して月100時間を超える事例はほぼ解消することができました。

なお、これまでの傾向から、毎年度超過する就業職種はほぼ特定されており、いずれも当該職種における就業会員の不足に伴う臨時的措置であるため、今後は100時間超えに特定することなく、厚生労働省のガイドラインに基づく、特定の会員が連続して長時間就業とならないように安全面を配慮した就業調整を図っていきます。

ウ) 仕事の性質等を勘案し、適切な時期に発注者に対し「お客様満足度アンケート調査」を実施するとともに、日々の運営における意見・要望等と併せて、改善が必要な事案については、速やかに対応し、適正な就業に努めました。

エ) 適正で安全な就業提供に向け、理事会の下に就業委員会と安全管理委員会が連携し、総合的に取り組みました。

オ) グループ就業現場において、会員のシフト調整や新規就業会員の育成指導など、リーダー的役割を担う会員に対し、通常就業以外の業務の就業に対して適切に追加配分金を支払い、会員の就業意欲の向上を図りました。

カ) 各業務における配分金時間単価の設定に関し、東京都最低賃金及び区の公契約条例最低賃金を反映しました。

③ 家事援助・子育て支援・高齢者福祉サービス事業の充実

ア) 家事援助コーディネーターを通年で2名雇用し、子育て世帯や高齢者世帯の需要に迅速かつ円滑な対応に努めました。

イ) 子育て世代のニーズ獲得のために、区内小学校全校児童生徒に配布される子育て情報誌「なみすく」に家事援助・子育て支援サービスに関する仕事の案内広告を掲載しました。

④ 杉並子育て応援券サービス提供事業の実施

杉並子育て応援券サービス提供事業所として、家事援助・育児支援サービスを提供し、子育て世帯におけるニーズに的確に応えました。

子育て応援券利用実績		令和5年度	令和4年度	前年度比増減
契約件数		483件	535件	52件 ▼
就業人員		508人	548人	40人 ▼
事業収入	枚数	6,735枚	7,442枚	707枚 ▼
	金額	3,367,500円	3,721,000円	353,500円 ▼

⑤ 就業会員連絡会の実施

同一職種の就業会員同士の情報共有及び意見交換の機会として「就業連絡会」を適宜開催し、当該職種における問題点や課題等を会員間で認識するとともに、適正かつ安全な就業体制の構築に取り組みました。

⑥ 就業環境の整備改善

ア) 被服貸与規程に基づき、会員がそれぞれの職種で就業に適した被服を必要に応じて貸与し、良好な環境で就業できる体制を整えました。

イ) 夏季就業前には、会員の熱中症予防対策として、就業の有無に関わらず全会員に対し、屋外での活動に使用できるように冷感タオルを配布しました。

ウ) 除草や植木剪定に就業する会員の夏季屋外の日中における良好な就業環境を整えるために、ファン付ベストを希望する会員に対し貸与しました。

⑦ ゆうゆう館協働事業の継続実施

ゆうゆう和泉館の継続的安定的受託を目指し、利用者の満足度を随時測りながら、講座内容の企画に取組み、開催回数・参加人数ともに大幅に増加することができました。

年度/項目	講座数	開催回数	参加者数	主な講座内容
令和5年度	19 コース	190 回	1,504 人	鉛筆画、消しゴムはんこ ほか
令和4年度	19 コース	149 回	1,289 人	折り紙、マジック入門 ほか

⑧ 独自事業の実施

長年にわたって、区民から好評だったリサイクル自転車販売については、東京都の道路工事施工に伴う作業所の閉鎖により、12月の販売をもって終了しました。

事業名	実施延日数等	就業実人員	利用者数等
包丁研ぎ	開催日数 107日	18名	実施本数 3,282本
会員作品販売	土曜日を除く区役所開庁日	155名	販売点数 7,852点
リサイクル自転車販売	販売日数 21日	6名	販売台数 333台
囲碁教室	実施日数 151日	7名	延受講者数 134名
パソコン教室	実施日数 335日	3名	延受講者数 95名
英会話教室	実施日数 139日	4名	延受講者数 179名
絵画教室	実施日数 23日	1名	延受講者数 26名

(3) 労働者派遣事業

前年度までの派遣事業に就業する会員を登録するために開催する説明会方式を改め、請負・派遣等の就業形態に関わらず、既に登録されている全会員の基本情報から受注する仕事の内容を希望している会員を検索し、新入会員や未就業会員を優先して就業紹介後に、派遣事業に係る説明を就業前に行う方法に転換したことで、受注から就業まで円滑なマッチング作業を行うことができました。事業実績については、前掲表5のとおり、前年度比約1.4倍となりました。

(4) 調査・研究事業

各就業現場における発注者の満足度を調査し、センター事業の改善・充実を図るため、受注件数の多い4職種について、待遇・仕事ぶり・完成度を測る7個の設問に対し、4段階評価で回答できるハガキにより、「お客様満足度アンケート調査」を実施し、表8のとおり高い評価を得ることができました。

表8- お客様満足度アンケート調査

職種名	回答数	「良好・満足」の数			基礎点満点の数	自由意見数		平均点	
		問2	問5	問6		プラス	マイナス	基礎点	評価点
マンション共有部清掃	181	119	147	143	32	50	7	91.3	91.9
家事援助・育児支援サービス	108	75	93	79	26	29	13	91.9	92.3
植木剪定・枝切り	86	68	79	77	27	45	11	93.8	94.6
除草・草刈り	21	14	18	17	1	10	1	91.5	92.4

※ 全7個の設問毎に、良好・満足=4点、概ね良好=3点、やや不満=2点、不満=1点とし、待遇に関する問2・問5と満足度の評価に直接つながる問6は2倍にして算出した点数を40点満点で除し、100を乗じた数値を基礎点とし、自由意見欄のプラスコメントには2点加点、マイナスコメントには2点減点して算出した点数を総合評価点としました。

また、杉並区から受注する仕事に対する満足度等を測る指標は、仕事の発注者である杉並区の業務担当主管課が実施する杉並区履行評価基準に基づく履行評価であることから、表9のとおり履行評価表により得られた点数を満足度としました。

表9- 履行評価表評価

主な履行評価対象業務	評価主管課	利用対象者	評価点	
自転車有料駐車場業務	土木管理課	一般区民	81.0	良好
通学案内交通指導等業務	学務課	通学児童・小学校40校	95.0	優良
学校施設管理業務	教育庶務課	区立小・中学校20校	89.0	良好
自転車・倉庫鍵貸出、来庁者自転車整理業務	経理課	区職員・来庁者	86.0	良好
ゆうゆう和泉館運営管理業務	高齢者施策課	一般区民	102.0	優良
環境美化巡回指導等業務	環境課	一般区民	96.0	優良
児童交通公園清掃業務	みどり公園課	一般区民	90.0	良好
広報スタンド運営	広報課	一般区民	95.5	優良
広報すぎなみ等の配達	広報課	一般区民	97.5	優良

※ 区の履行評価は、95点以上＝「優良」、80～94点＝「良好」、60～79点＝「普通」となっており、60点に満たない場合は「やや不良」として、次回の契約締結に際し支障をきたすこととなります。なお、点数の算出方法については、各業務別の評価項目ごとに、良好＝4、概ね良好＝3、やや不備＝2、不備＝0として積算した数値を、項目数×4で除した数値が標準評価点となり、加減される別の評価項目の加減により総合評価点が算出されます。従って標準評価が100点未満であっても、加減評価が効くと100点を超える評価を得ることもあります。

(5) 相談事業

① 就業相談

就業上のトラブルや未就業会員の就業紹介等、会員からの相談には迅速かつ適切に対応しました。

② 未就業者就業相談会

入会後一年以内の未就業会員を中心に、入会時に希望した職種以外での就業の機会を提供するため、需要があり就業する会員が少ない職種等の説明会を行い、新規就業につなげることができました。

日時	会場	説明職種	参加者	就業者
令和5年7月11日 13:30～15:00	本部7階702	有料制自転車駐車場管理、通学案内交通指導、マンション共用部清掃	12人	11人
令和5年7月12日 13:30～15:00	清水分室	マンション共用部清掃、家事援助サービス 屋内外雑役 ほか	8人	
令和6年1月17日 13:30～15:00	本部7階702	有料制自転車駐車場管理、通学案内交通指導、マンション共用部清掃	10人	8人
令和6年1月18日 13:30～15:00	清水分室	マンション共用部清掃、家事援助サービス 屋内外雑役 ほか	1人	
合計		4日間・5職種	31人	19人

② 入会に関する情報提供

NPO法人（竹箒の会）が主催する中高年齢者向け就業相談会に、当センターの入会案内チラシを配布し、入会説明会への申込みにつなげることができました。また、区役所1階ロビーにおいてセンターの活動に関するPRパネルを展示し、理事が交代で常駐する入会相談窓口を設けました。

(6) 研修・講習事業

東京都シルバー人材センター連合事務局の東京しごと財団（以下「連合」という。）が主催する会員の技能支援講習会及び当センター独自で新規就業会員育成のための研修会を適宜開催し、新たな技能習得を志す会員の参加を支援しました。

また、東京都シルバー人材センター第3ブロック（新宿・中野・練馬・板橋・豊島・杉並）の他区のシルバー人材センターと連携し、役員や事務局職員向けの研修・講習等を実施して、役員及び職員の研鑽を図りました。

実施主体	研修・講習会名	開催日	期間	受講者数
連 合	植木の基礎と応用（剪定）	5/9-26	10日	2
	福祉・家事援助サービス（ハウスクリーニングⅡ）（第1回）	5/18・19	2日	1
	植木の基礎（除草と刈込み）	6/1-16	9日	1
	福祉・家事援助サービス（ハウスクリーニングⅢ）（第1回）	6/22・23	2日	4
	毛筆筆耕（宛名書き）	6/22-7/6	7日	1
	襖の張替え・障子の張替え	6/27-7/31	20日	1
	パソコンインストラクター養成	7/18-21	4日	3
	包丁研ぎ（第1回）	7/27	1日	1
	福祉・家事援助サービス（ハウスクリーニングⅠ）	9/4	1日	5
	ハウスクリーニングⅡ②	9/7・8	2日	5
	植木の基礎と応用（剪定）	9/25-10/20	14日	2
	福祉・家事援助サービス（ハウスクリーニングⅢ）（第2回）	10/19・20	2日	2
	植木の剪定技術アップ講習（多摩）	10/23	1日	3
	毛筆筆耕（賞状書き）	11/2-29	12日	2
	包丁研ぎ（第2回）	12/4	1日	10
	ステップアップ接遇Ⅰ（施設管理等・利用者対応）	12/14	1日	3
	パソコン出張サービス	1/23-25	3日	3
	子育て支援総合サービス	2/6-9	3日	4
	ステップアップ接遇（クレーム対応）第2回（多摩）	2/28	1日	1
	襖の張替え	3/5-7	3日	1
調理セミナー（一般区民対象）	1/31		12	
経営管理（代表理事研修）	11/27		1	
第3ブロック	理事研修（シルバー人材センターのデジタル化）	1/31		12
	実務担当者連絡会（各区の情報交換・課題共有）	1/22, 2/27, 3/14		3
	職員研修（課題解決と目標設定）	3/18		5
当センター	就業前研修（接遇、個人情報の取扱いほか）	新規就業前必須		就業会員
	保育セミナー	1/25		12
	スマホ講習会	全11回		80
	スマホ相談会	全6回		43
	Smile to Smile相談会	3/25		11
	植木剪定実技研修（準職・手元の技術アップ）	3/14		5
	植木剪定実技研修（職員・準職の技術アップ）	3/15		10
	除草作業研修	5/11		7

(7) 普及啓発事業

① 機関広報紙「シルバーすぎなみ」の発行

全会員に対しセンター事業の運営状況等をお知らせする機関広報誌「シルバーすぎなみ」は、広報委員会の企画編集により、年3回（4・10・1月）発行し、事務局から直接会員宅へ郵送しました。

② 「みにNews」と「就業のひろば」の発行

センター会員の就業や活動において重要な情報を掲載する「みにNews」と就業会員を募集している仕事の情報を掲載する「就業のひろば」を事務局で発行し、毎月10日頃に全会員へ郵送しました。

③ ホームページの更新

WEB 入会申込みの開始に際し、スライドによる入会案内動画を作成し、ホームページ上にアップするとともに仮入会申込みページを開設しました。また、会員にとってより早く情報を伝えられるように、ホームページを適宜更新しました。

④ 杉並区の広報紙「広報すぎなみ」の活用

当センターが主催する各種教室・講座の開催に関する情報や入会申込みに関する情報等、広報すぎなみの紙面及び杉並区公式ホームページ上に記事の掲載を依頼し、センター事業の周知を図りました。

⑤ 入会説明会の開催

昨年度に引き続き、本部7階702会議室において、午前午後の1日2回で月2日から3日間を基本として集会型説明会を実施しました。また、WEB 入会申込者について、毎日、面談及び入会手続きが行える体制を整え、いつでも入会申込みができる仕組みを構築し令和6年3月から運用を開始しました。

表 10－入会説明会実施状況 (単位：人)

項目/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回	6	7	5	4	4	4	3	4	4	4	4	5	54
参加申込者	48	44	40	35	31	18	29	34	28	25	45	51	428
説明会参加	42	39	36	31	25	15	28	29	25	21	33	41	365
入会申込者	39	35	34	31	22	10	27	25	19	20	20	44	326
入会率 (%)	92.9	89.7	94.4	100	88.0	66.7	96.4	86.2	76.0	95.2	60.6	107.3	89.3

※ 9月説明会参加者の内、5名は10月入会。2月説明会参加者の内、8名は3月入会。

⑥ 地域のイベント等への積極的な参加協力

地域区民センターまつり等地域におけるイベントに出展し、シルバーの活動を広くPRしました。

出展等協力事業名	開催日	協力内容	備考
井草センターまつり	令和5年9月9日	会員作品販売、折り紙プレゼント	作品販売101点
高井戸センターまつり	令和5年10月8日	子ども射的、折り紙遊びコーナー	参加者388人
井草地域イベント	令和6年3月19日	講演会「第二の人生の歩き方」	入会申込者3名

⑦ 他の団体や企業等の発行頒布物への広告掲載

杉並いきいき連合会会報誌やすぎ丸時刻表にシルバー人材センターの広告を掲載し、入会の促進を図りました。

(8) 社会参加等支援事業

令和4年度から大きく変更した地域活動の体制に基づき、令和5年6月に開催した定時総会終了後に同会場で全体地区委員会を開催し、令和4年度の各地区での活動実績を発表し合い、地区同士の情報交換を行いました。また、新たに選任された地区委員の委嘱式と令和5年度における地域活動方針を周知しました。

① シルバー孫の手事業

当事業は、全国的にも注目されているボランティア事業であるため、高齢者在宅サービスのおたっしや訪問利用家庭にPRチラシを配布するなど、事業の周知・拡充に努めましたが、コロナにより事業の認知度が著しく低下したことや、無料であっても見ず知らずの会員を自宅に招き入れることへの抵抗感など、減少傾向に歯止めをかけることができませんでした。

そのため、地域活動委員会の所掌懸案として、今後の事業展開について検討し、利用者に分かりやすい内容のチラシの刷新に取り組めました。

なお、登録会員の活動意欲の向上を図るため、昨年度に引き続き、活動5回毎に記念品(Quoカード)を贈呈しました。

年度/項目	受付件数	不調件数	実施件数	活動人員
令和5年度	51	6	45	41
令和4年度	54	6	48	47

② 落ち葉感謝祭の参加

昨年度に引き続き、地域活動委員会が主体となり、12月2日に開催された「落ち葉感謝祭2023」に参加し、区内5カ所の大型公園において、それぞれの地区に住む会員と家族とが落ち葉掃きを行いました。

参加公園数が2カ所減少したにもかかわらず、各公園の参加者は、概ね前年を上回ることができました。

なお、参加日時が限定されることで参加したくても参加できない会員がいることから、今後は、感謝祭の開催期間中において、各地区で設定する日時において実施するようにします。

年度/項目	参加公園数	参加者数	備考
令和5年度	5公園	101名	前年度実施した、大田黒公園・桃井原っぱ広場は実施せず、塚山公園から柏の宮公園へ変更
令和4年度	7公園	104名	柏の宮公園から塚山公園へ変更 令和3年度参加公園7公園、参加者数110名

(内訳)

井草の森公園 23名 / 蚕糸の森公園 29名 / 児童交通公園 16名 / 馬橋公園 22名 / 柏の宮公園 11名

③ その他の地域活動

新たに再編した地区地域班において、同じ地区の会員同士や一般区民との交流機会として、各地区の地域特性を生かした地区イベントを企画・実施し、シルバー人材センターの活動を広くPRすることができました。

地区名	実施日	内容	参加者	
			(会員)	(非会員)
高円寺	11/11	高円寺歴史探訪	24	10
和田堀	11/14	和田堀の原点を訪ねる	18	8
阿佐谷	12/14	神田川・環状七号線地下調節池見学	42	4
和泉下高	11/14	落合水再生センター	17	4
荻窪	4/17	屋敷林ってなあに?	21	2
	11/6	健康体操と歌	40	12
井荻	4/5	善福寺公園散策と井草八幡宮参拝	17	6
	10/17	講演会「自分らしい最期を迎える」	25	2
高井戸	1/11	神田川・環状七号線地下調節池見学	33	4
合計			237	52

(9) 安全就業推進事業

① 安全就業の強化

安全適正就業指導員1名を通年で雇用し、毎月職種ごとに就業履行状況の点検を実施するとともに、安全管理委員による就業現場の安全点検確認を行いました。いずれの就業現場も概ね安全就業に取り組まれていましたが、会員証の不携行が散見されました。再度、会員手帳の安全就業の心得の励行を徹底し、安全就業の強化に努めました。

職 種	安全適正就業指導員巡回回数	安全管理委員現場点検	
		実施箇所数	点検者数
植木剪定	200 回	2 所	4 名
有料制自転車駐車場	50 回	2 所	4 名
通学案内交通指導	45 回	2 所	4 名
除草	17 回	1 所	2 名
マンション共用部清掃	42 回	1 所	3 名
学校施設管理	—	1 所	2 名

② 事故分析及び周知等による再発防止の徹底

傷害事故、賠償事故いずれも減少となりましたが、相変わらず転倒によるケガや自転車によるケガが多く、日常的な体力づくりに関する広報や就業前の準備運動の励行など、再発防止に向けた注意喚起を行うとともに、「みにNews」で全会員に事故内容、原因等を周知し再発防止に努めました。

また、就業先での不注意による他人の財物の損壊事故が多いため、当該職種の連絡会等を活用し、就業に慣れたときこそ原点に立ち返り、作業前点検・周辺の確認を怠らないよう注意喚起しました。

年度／事故区分	傷 害 (保険適用)			賠 償	
	就業中	就業途上	計	保険適用	保険適用外
令和5年度	11	9	20	10	0
令和4年度	8	14	22	13	2
前年度比	3 ▲	5 ▼	2 ▼	3 ▼	2 ▼

※ 賠償責任が発生する事故について、保険適用される場合は、免責金額1,000円を負担しますが、会員の過失割合により保険適用がされない場合は、当事者との示談の上で請求される示談金について、会員とセンター事務局とで負担割合を決め被害者へ支払います。

③ 安全就業啓発のための研修・講習会等の開催

会員が就業中や就業途上においてケガをする要因の多くは、体力の低下による転倒が多いことは4M分析からも判明しているため、連合や第3ブロックが開催する安全就業に関する会議や講習会等に安全管理委員が積極的に参加し、就業連絡会等で会員への伝播に努め、会員の安全就業に対する意識の向上を図りました。

講習会名等	開催日	対 象	参加人数
安全パトロール巡回指導	7/5	安全管理委員	2名
安全リーダー研修	7/14		1名
新任安全管理委員勉強会	7/7		1名
転倒予防勉強会（第1・2・3回）	8/30・2/21・3/13		各1名
安全大会	9/29		1名
第3ブロック安全研修	11/21		5名
第3ブロック会員研修	11/29		4名
自転車安全利用者講習会	11/7		1名

(10) センター運営

① 総会

令和4年度の事業報告及び収支決算の承認を受けるための第13回定時総会を、コロナ感染症対策として少人数の出席で行えるよう議決権行使書や委任状による参加を呼びかけ、杉並公会堂で開催しました。

開催日現在の登録会員数である総議決権数2,516名に対し、当日出席者104名、委任状1,494名、議決権行使書266名の計1,864名の出席があり、定足数に達した中、定款の一部改正、決算の承認及び役員を選任について異議無く承認されました。

② 理事会

ア) 業務執行状況の確認、事業の円滑な運営に必要な諸事項の決定を行うため、本部7階702会議室において定例理事会を毎月行いました。また、12月度は、理事会閉会後に昼食をとりながら一年間の振り返りを行い、新たな年への決意と理事同士の結束を強めました。

イ) 事業運営に係る諸事項の検討等について、安全管理委員会の運営規則を一部改正し、理事会の付属機関としての役割を明確にし、就業委員会、広報委員会、地域活動委員会と合わせて4つの常任委員会を設置し、担当する理事を会長が指名して、各委員会において課題の解決に当たりました。

③ 監事

決算監査の他、中間期監査及び清水分室と現金を取り扱う有料制自転車駐車場（5カ所）、ゆうゆう館、リサイクル自転車作業所の業務監査を実施しました。

④ 地区委員

区内を7地区に分け、地区に所属する地域班を町名別に設置し、地域活動の推進者として当該地区地域班の登録会員約30名につき1名の地区委員を委嘱しました。地区委員は、地区委員会議を適宜開催して地区オリジナルのイベント等の企画・運営に積極的に取り組むなど活発な活動が展開されました。

⑤ 事務局

ア) 理事会の下、会員の安全適正就業や地域貢献活動を支援するとともに、連合事務局の東京しごと財団や他区市のシルバー人材センターと連携し情報交換をしながら、円滑かつ効率的なセンター運営に努めました。

イ) 会員や区民に分かりやすく、効率的な事業運営を推進する事務局組織とするため、みなみ阿佐ヶ谷ビルの本部7階のしろがね工房の作業場を清水分室へ移して新たに事務室を設け、清水分室の事務機

能の一部を担当職員と共に移転し、本部と分室の役割を明確にしました。

また、本年度もって、リサイクル自転車販売事業を終了し、天沼作業所の賃借契約の終了に伴い、不用品の廃棄処理を行うとともに、天沼作業で管理していた植木剪定に係る物品の保管施設を清水分室に設置しました。

- ウ) 職員の事務処理能力の向上を図るために、昨年度から引き続き担当する職務や新たに担当する職務に関わらず、前例踏襲はせずゼロベースでの取組を進め、職員一人一人が担当する職務のレベルアップに努めました。しかし、新たな事務分担に相応する適正な職員配置ができず、職員の勤務時間に偏りが生じているため、さらなる分析を行い、働きやすくモチベーションが向上する事務局組織となるよう努めていきます。
- エ) センター運営における事務の効率化に向けた事務処理及び情報提供のデジタル化に取り組み、併せてデジタル対応できる会員を中心とするスマートフォン（以下「スマホ」という。）の効果的な活用に関する講習会や相談会を行う専門組織（スマホ班）を設置し、会員間におけるデジタルデバイドの解消に取り組みました。
- オ) 10月から運用を開始するインボイス制度に対応するため、職員全員が制度の理解に努め、経理システムでの対応を円滑に進めることができました。

2 諸会議の内容

(1) 総 会（定款第 14 条に基づき開催）

会議の名称・日時・会場	議 案 等
第 13 回定時総会 令和 5 年 6 月 26 日（月） 午後 1 時 30 分開会 杉並公会堂	報 告 令和 4 年度事業報告 議案 1 令和 4 年度決算書類の承認の件 議案 2 定款の一部変更の件 議案 3 理事 15 名選任の件 議案 4 監事 2 名選任の件

(2) 理 事 会（定款第 31 条に基づき設置し、第 32 条の職務を執行）

会議の名称・日時・会場	議 題
4 月度定例（第 159 回） 令和 5 年 4 月 25 日（火） 午前 10 時 本部事務局 702 会議室	1. 4 月度入会申込者の入会承認 2. 特別会員の入会承認 3. 事業実績等（令和 5 年 3 月分） 4. 監事の退任に係る取扱い 5. 第 13 回定時総会の開催について 1) 開催日程等について 2) 目的事項について（報告事項・決議事項） 3) 議決権行使及び招集方法について 6. 令和 5 年度就業連絡会の開催について 7. 現金及び貯蔵品の監査結果について 8. スマートフォン事業について 9. 常任委員会報告 1) 第 1 回地域活動委員会報告（4/19） 10. 就業連絡会報告 SP-2、英会話教室、包丁研ぎ 11. 地区活動報告
5 月度定例（第 160 回） 令和 5 年 5 月 23 日（火） 午前 10 時 本部事務局 702 会議室	1. 定款第 24 条第 5 項の規定による職務執行状況報告 2. 5 月度入会申込者の入会承認 3. 月次事業実績等（令和 5 年 4 月分） 4. 令和 4 年度予算執行状況報告 5. 決算監査報告 6. 第 13 回定時総会について 1) 議案の決定について 2) 復代理人の選任について 3) 会員表章について 4) 総会の運営進行・役員の役割分担について 7. 退任地区委員の表章について 8. 常任委員会報告 1) 第 1 回広報委員会（5/10） 2) 第 1 回就業委員会（5/18） 9. 地区地域活動報告等

<p>6 月度定例 (第 161 回)</p> <p>令和 5 年 6 月 21 日 (水)</p> <p>午前 10 時</p> <p>本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 6 月度入会申込者の入会承認 2. 月次事業実績等 (令和 5 年 5 月分) 3. 退任地区委員の表彰について 4. 安全管理委員の選任及び安全管理委員会運営規則の一部改正 5. 地区委員の選任について 6. 令和 5 年度常任委員会等の担任について 7. 常任委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 第 1 回安全管理委員会 (6/9) 8. 地区地域活動報告等 9. その他 <ul style="list-style-type: none"> 行政庁立入検査結果報告 (5/30) 定時総会での役割等
<p>臨時 (第 162 回)</p> <p>令和 5 年 6 月 26 日 (月)</p> <p>午後 2 時 30 分</p> <p>杉並公会堂大ホール</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会長、副会長及び常務理事の選出について 2. その他
<p>7 月度定例 (第 163 回)</p> <p>令和 5 年 7 月 25 日 (火)</p> <p>午前 10 時</p> <p>本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 7 月度入会申込者の入会承認 2. 月次事業実績等 (令和 5 年 6 月分) 3. 役員賠償責任保険料の負担について (協議) 4. 退任役員の表彰について 5. 安全管理委員会運営規則の一部改正について 6. 常任委員会委員の選任について 7. 令和 5 年度就業連絡会について 8. 入会説明会役割分担 9. 常任委員会活動報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 就業委員会 (就業相談会 7/11・12)) 10. 地区地域活動報告
<p>8 月度定例 (第 164 回)</p> <p>令和 5 年 8 月 22 日 (火)</p> <p>午前 10 時</p> <p>本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 8 月度入会申込者の入会承認 2. 月次事業実績等 (令和 5 年 7 月分) 3. 退任地区委員の表彰について 4. 入会説明会の形態変更について 5. 令和 5 年度役員賠償責任保険について 6. 常任委員会活動報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 就業委員会 (8/9) 7. 地区地域活動報告
<p>9 月度定例 (第 165 回)</p> <p>令和 5 年 9 月 20 日 (水)</p> <p>午前 10 時</p> <p>本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 9 月度入会申込者の入会承認 2. 月次事業実績等 (令和 5 年 8 月分) 3. 退任地区委員の表彰について 4. 令和 6 年度予算編成について 5. 入会説明会の形態の変更について 6. 業務監査報告について 7. 常任委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 安全管理委員会 (8/24) 2) 地域活動委員会 (8/30) 3) 広報委員会 (9/15) 8. 地区地域活動報告

<p>10 月度定例（第 166 回）</p> <p>令和 5 年 10 月 24 日（火） 午前 10 時 本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 10 月度入会申込者の入会承認 2. 月次事業実績等（令和 5 年 9 月分） 3. 月刊シルバーの購入部数について 4. 業務監査報告について 5. 就業連絡会報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 児童館運営管理（9/26） 6. 地区地域活動報告
<p>11 月度定例（第 167 回）</p> <p>令和 5 年 11 月 21 日（火） 午前 10 時 本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職務執行報告 2. 11 月度入会申込者の入会承認 3. 月次事業実績等（令和 5 年 10 月分） 4. 令和 5 年度中間監査報告について 5. 就業期間の設定に関する基準について 6. 令和 6 年度会員企画提案事業の決定について 7. 単身会員の一人就業について 8. 安全衛生委員会報告 9. 常任委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 地域活動委員会（11/15） 2) 就業委員会（11/15） 10. 地区地域活動報告等 11. その他 <ol style="list-style-type: none"> 1) 高齢者施策推進計画におけるパブリックコメント
<p>12 月度定例（第 168 回）</p> <p>令和 5 年 12 月 20 日（水） 午前 10 時 本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 12 月度入会申込者の入会承認 2. 月次事業実績等（令和 5 年 11 月分） 3. 退任地区委員の表彰について 4. 令和 6 年度賠償責任保険の加入について 5. 職員給与規程及び職員の勤勉手当に関する基準の一部改正 6. 規程等の制定及び一部改正について 7. 業務監査報告 8. 常任委員会活動報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 安全管理委員会（11/24） 9. 就業連絡会報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 来庁者専用自転車管理・倉庫鍵自転車等受付（11/20） 2) 学校施設管理・杉十小開放管理事務室運営業務（11/29） 3) 区立自転車駐車場管理業務リーダー会議（12/13） 10. 区民集会施設の利用に関する使用料の減額について 11. 東京都シルバー人材センター第 3 ブロック役員研修の開催について 12. 地区地域活動報告
<p>1 月度定例（第 169 回）</p> <p>令和 6 年 1 月 23 日（火） 午前 10 時 本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1 月度入会申込者の入会承認 2. 月次事業実績等（令和 5 年 12 月分） 令和 5 年度第 3 四半期（10 月～12 月）収支計算書 3. 就業期間の設立に関する基準の見直しについて 4. 常任委員会活動報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 広報委員会（1/15） 5. 地区地域活動報告

<p>2 月度定例 (第 170 回)</p> <p>令和 6 年 2 月 21 日 (水)</p> <p>午前 10 時</p> <p>本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2 月度入会申込者の入会承認 2. 月次事業実績等 (令和 6 年 1 月分) 3. 職員就業規則の一部改正について 4. 令和 6 年度事業計画 (素案) 5. 令和 6 年度収支予算書 (素案) 6. Smile to Smile の登録状況及び今後の展開について 7. 常任委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 就業委員会 (2/14) 2) 地域活動委員会 (2/15) 8. 就業連絡会 <ol style="list-style-type: none"> 1) 植木剪定 (1/22) 2) 包丁研ぎ (1/26) 9. 地区地域活動報告
<p>3 月度定例 (第 171 回)</p> <p>令和 6 年 3 月 21 日 (木)</p> <p>午前 10 時</p> <p>本部事務局 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3 月度入会申込者の入会承認 2. 月次事業実績等 (令和 6 年 2 月分) 3. 役員の就業について 4. 令和 6 年度役員の報酬について 5. 令和 5 年度収支予算の補正 (案) について 6. 令和 6 年度事業計画書 (案) について 7. 令和 6 年度当初収支予算 (案) 令和 6 年度資金調達及び設備投資の見込みについて 8. 令和 6 年度事業計画書及び収支予算書等の報告について 9. 安全管理委員活動計画について 10. 常任委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 安全管理委員会 (2/19) 11. 就業連絡会 <ol style="list-style-type: none"> 1) 通学案内交通指導連絡員会議 (2/22) 2) 除草就業連絡会 (2/27) 12. 地区地域活動報告

(3) 常任委員会 (理事会の下に設置し、各委員会運営規則に基づく任務を遂行)

委員会名	開催月日 出席者数		検討項目等
安全管理	6/9 8/24 11/24 2/19	7名 12名 13名 12名	ア) 就業時間と安全管理 イ) 安全就業と健康管理意識の啓発 ウ) 安全標語 エ) 安全管理委員による就業現場点検 オ) KY活動の推進 カ) 単身会員の一人就業等 キ) 令和 6 年度の安全就業推進計画とその在り方 ク) 令和 6 年度セーフティ推進活動
就 業	5/18 8/9 11/15 2/14	8名 7名 7名 8名	ア) 就業相談会 イ) 会員企画提案事業 ウ) 就業会員増強の取組 エ) 就業期間の設定に関する基準の見直し オ) 配分金単価の設定及び追加配分金

地域活動	4/19 8/30 10/18 (部会) 11/15 2/15	13名 13名 2名 13名 14名	ア) 各地区活動情報交換 イ) 地域イベントへの参加協力 ウ) シルバー孫の手事業の見直し エ) 令和5年度事業実績 オ) 令和6年度事業活動方針
広 報	5/10 9/15 1/15	4名 4名 4名	ア) 広報編集年度計画 イ) その他の普及啓発活動

(4) 地区委員会

区内を7地区（高円寺・和田堀・和泉下高・阿佐谷・荻窪・井荻・高井戸）に分け、各地区に在住する会員約30名につき1名の地区委員を選任し活動（※地区委員数：選任/定数）

地区名 (委員/定数)	開催月日・会場	出席者数	検討項目等
全体地区 (83/88名)	令和6年6月26日 杉並公会堂	58名	ア) 新任地区委員の委嘱 イ) 令和6年度活動方針及び事業計画 ウ) 令和5年度地区活動報告
高円寺 (6/7名)	7/6 9/21 3/4	6名 7名 5名	ア) 地区イベントの企画・運営 イ) 会場実地踏査
和田堀 (7/9名)	4/19 7/11 9/21 11/22 2/7	5名 4名 8名 7名 9名	ア) 地区イベントの企画・運営 イ) 会場実地踏査
和泉下高 (13/14名)	7/11 8/29 2/20	12名 10名 10名	ア) 地区イベントの企画・運営 イ) 会場実地踏査
阿佐谷 (13/14名)	5/17 8/25 1/19	13名 14名 9名	ア) 地区イベントの企画・運営 イ) 会場実地踏査
荻窪 (12/12名)	7/10 8/10 9/11 10/11 12/6 2/7 3/28	7名 5名 10名 10名 11名 11名 5名	ア) 地区イベントの企画・運営 イ) 会場実地踏査
井荻 (18/18名)	7/21	15名	ア) 地区イベントの企画・運営 イ) 会場実地踏査
高井戸 (10/14名)	8/4 8/18 2/20	9名 8名 10名	ア) 地区イベントの企画・運営 イ) 会場実地踏査

(5) その他の会議等

会議の名称	開催月日・会場等
安全衛生委員会	10/26, 11/21, 12/21, 1/30, 2/29, 3/28 (月1回定例開催) みなみ阿佐ヶ谷ビル本部 702 会議室
経営会議	9/ 6, 12/ 6, 2/14 みなみ阿佐ヶ谷ビル本部 6 階事務室
会員企画提案事業選定委員会	第1次選考 9/26, 第2次選考 10/7 みなみ阿佐ヶ谷ビル本部 702 会議室
東京しごと財団会長会議	7/10, 3/11 東京しごと財団
第3ブロック事務局長会議	毎月1回、第1木曜日を基本 新宿・板橋・豊島・練馬・中野・杉並区の6区持ち回り
第3ブロック代表理事会議	11/ 2 中野区産業振興センター

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

公益社団法人
杉並区シルバー人材センター

会長 本山徳裕